

目の見える人、見えない人、見えにくい人が
おしゃべりしながら美術鑑賞を楽しむ鑑賞会

コラボ企画

視覚障害者をつくる 美術鑑賞ワークショップ

+

レシピ持ち寄り座談会



【鑑賞ワークショップ】

日程 2024年 2月23日 金(祝)*手話通訳付き

2月24日 土

時間 10:00 ~ 12:00

場所 徳島県立近代美術館
展示室 1、2 (2階)

定員 各回 8人
(要申込、応募多数の場合は抽選)

講師 林建太ほか
(視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ)

【レシピ持ち寄り座談会】

日程 2024年 2月23日 金(祝)*手話通訳付き

時間 14:00 ~ 16:00

場所 徳島県立近代美術館
講座室 (3階)

定員 30人程度 (要申込)

登壇者 林建太・衛藤宏章 (視覚障害者をつくる美術鑑賞
ワークショップ)、竹内利夫 (徳島県立近代美術館)、
亀井幸子 (前・徳島県立近代美術館)、徳島県立
近代美術館アートイベントサポーターほか

【参加対象】：障がいの有無にかかわらずどなたでも

【参加費用】：無料・要観覧券 (2月23日は祝日のため観覧無料)

【申込方法】：電話、FAX、メールで申込。締切は2月12日(月)。次の項目をお知らせください。

- 1、参加希望のイベント名と日時 (2/23と24の鑑賞ワークショップの内容は同じです)
- 2、お名前 (ふりがな)
- 3、メールアドレス
- 4、携帯電話番号 (当日連絡先として)
- 5、視覚障がいの有無
- 6、ご所属 (任意)
- 7、必要なサポートの事前連絡やご質問、楽しみにしていることがあればご記入ください (任意)

【申込先・お問い合わせ】 ムギちゃん村実行委員会 (担当者：亀井幸子)

電話：090-8282-6426 FAX：088-635-8455

メール tikokame@yahoo.co.jp

【会場情報】 徳島県立近代美術館 〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園内 <https://art.bunmori.tokushima.jp/>

本事業は公益財団法人徳島福祉基金の助成を受けて開催しています。

徳島県立近代美術館（徳島近美）にて、おしゃべりしながら所蔵作品と一緒に鑑賞するツアー形式のワークショップを開催します。徳島近美では2015年以来2度目の開催です。前回「視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」のメンバーを徳島に招いて行ったワークショップでは、貴重な出会いがありました。それらの出会い一つ一つを大切にしながら徳島近美はユニバーサルミュージアム事業に取り組んでいます。

「レシピ持ち寄り座談会」では、「視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」と徳島近美がそれぞれどのように鑑賞プログラムをつくってきたか、言語化しづらいプロセスをあえてレシピにして見せ合いながら、「これまで」と「これから」についてお話しする会を催します。参加者の方を含めた意見交換の時間も設けますので、是非ご発言ください。

「視覚障害者をつくる美術鑑賞ワークショップ」について

2012年から活動を始め、目の見える人、見えない人、見えにくい人、が集まりそれぞれの見方や経験を持ち寄って対話しながら「みる」を考える鑑賞プログラムを企画運営している団体です。国内各地の美術館やオンラインで鑑賞プログラムを開催し、活動の記録が「みる」経験のアーカイブとしてウェブサイトにもとめられています。

<https://archive.totsukuru.org/>

FAX：088-635-8455 ムギちゃん村実行委員会 担当者：亀井幸子 応募締め切り 2月12日（月）

お送りいただく内容は、本イベントの申し込み受付・連絡目的にのみ使用・管理いたします。

参加申込書

参加希望のイベント名と日時 ※希望のものにチェックをつけてください

2/23 と 24 の鑑賞ワークショップの内容は同じです

2/23 鑑賞ワークショップ 2/23 レシピ持ち寄り座談会 2/24 鑑賞ワークショップ

お名前（ふりがな）

メールアドレス

携帯電話番号（当日連絡先として）

視覚障がいの有無

ご所属（任意）

必要なサポートの事前連絡やご質問、楽しみにしていることがあればご記入ください（任意）